

北保育園建設だより

No.19

大口町立北保育園（H28.10.27）

新園舎建設

コンクリート造りのトイレが出来上がってきました。現在は、保育室と子育て支援室の木造の建て方が終わり、屋根部分の作業が進み、園舎としての骨組みがわかるようになってきました。工事の音が金属音から木槌のトーントーンという音に変わり、秋の空気に染み入るように心地よく響いています。



岐阜県美濃市の“うだつ”を参考に、火災の延焼を防ぐために造られたコンクリート造りのトイレと木造保育室

松江市視察

9/11(日)に松江市副市長様他2名が、北保育園園舎の視察にみえました。その後、新園舎の見学をしていただきました。



祖父母交流会

9/14(水)に年長児、9/29(木)に年少児、年中児の祖父母交流会を行いました。初めて新園舎に入られる方もみえ、遊戯室に入るなり「木のいい香りがしますね」と言われたり、高さが変わる箱いすに「いいですね」と関心を持たれていました。子ども達とつみ木作りやつみ木遊びを楽しんだりし、ちょっぴり木育を理解してもらえたように思いました。



年少・つみ木遊び

年中・つみ木作り



運動会練習

雨が多かった9月。仮園庭で運動会の練習がなかなかできませんでした。また、仮園庭に出ても広さが十分に取れなかったため、園舎の長い回廊を使ってポンポンを持って踊ったり、遊戯室から回廊へ隊形移動をしたりして練習してきました。その甲斐あって、保護者のみなさまや地域のみなさまに見守られながら、子ども達は運動会を頑張り、無事終わることができました。



回廊や遊戯室を使って、みんな頑張りました。

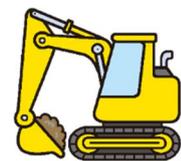


タイムの森の木片に自分の顔を描き、入退場門を作りました。「げんきいっぱい、えがおいっぱい、おおぐちっ子」のスローガンにぴったり！



小さな応援隊

新園舎工事現場には、いつも大きなクレーン車が滞在し、毎日のように右に左に工事現場を行き来し建築材料を運んでいます。遊戯室前回廊からその様子を目の当たりにできたある日、目の前で右へ左へ動いているクレーン車に「がんばれ～！がんばれ～！」とかわいらしい声の応援隊が……。園舎内を散歩中のあひる組が、真近に見えたクレーン車の動きに思わずみんなで掛け声や拍手の応援をしていました。素敵な機会に恵まれ、良い経験ができています子ども達です。クレーン車まで聞こえたかな？



大きなクレーン車に大歓声の子ども達です。



北小学校児童より、鉢植えを三鉢いただきました。木彫りのクマによく合いますね！

